

こんな活動をしています

# 日政連 かながわ

全日本不動産政治連盟 神奈川県本部

〒220-0004  
 横浜市西区北幸1-11-15  
 横浜STビル6F  
 TEL. 045-324-2001  
 FAX. 045-324-2006  
 発行人：佐々木 富見夫  
 編集人：矢部 眞澄

# No.10

<http://www.nisseiren-kanagawa.info/>

## 自由民主党・公明党との予算要望 ヒアリング及び意見交換の実施

令和7年6月11日、各ブロックより提出された土地・住宅政策等に関する要望事項の実現に向け、神奈川県庁新庁舎6階自民党団会議室において開催された自由民主党神奈川県支部連合会主催の予算要望ヒアリングに出席し、意見交換を行いました。

当日は、当本部より佐々木本部長をはじめ12名の役員が出席し、田中徳一郎県議会議長をはじめとする同連合会役員に対し、要望事項を陳情いたしました。国への要望として「戸籍法第10条の2第3項への宅建士の追加（法務省）」ならびに「オーバートリズムによる交通混雑緩和および生活交通維持に関する予算措置（国土交通省）」を、また県への要望として「道路計画の見直しおよび取り消し（県土整備局）」等を出いたしました。

これら要望については、令和7年9月11日および令和8年1月22日に回答が実現しましたが、現時点では実現に至っておりません。いずれの案件も制度的課題を含む重要事項であり、短期間での解決が困難であることから、今後も全日本不動産政治連盟総本部と連携のうえ、継続的かつ粘り強く要望活動を展開してまいります。

また、同趣旨の要望事項を令和7年8月7日に開催された公明党神奈川県議会議員団との予算要望ヒアリングにも提出し、当本部より7名が出席のうえ、三浦のぶひろ参議院議員をはじめとする議員各位と意見交換を行いました。

## 全日神奈川政策研究会の開催

令和7年10月31日、ロイヤルホールヨコハマにおいて、「令和7年度第1回全日神奈川政策研究会」を開催し、顧問議員との意見交換を実施いたしました。

当日は、当本部より佐々木本部長をはじめ17名の役員が出席し、神奈川県議会議員においては加藤元弥議員をはじめ12名の顧問議員にご参加いただき、当本部が直面する政策課題について幅広い観点から協議を行いました。

研究テーマは、①戸籍法第10条の2第3項への宅建士の追加、②計画道路の見直しおよび取り消し、③一



種農地の転用、④オーバートリズムによる交通混雑緩和および生活交通維持のための予算措置、⑤落書き禁止に係る法整備および罰則強化と周知活動の徹底、の5項目です。いずれも地域の不動産業務に密接に関わる重要な課題であり、現状の問題点や今後の方向性について活発な意見交換がなされました。

研究会終了後には懇親会を開催し、議員各位との交流を深めるとともに、今後の連携強化を図りました。本研究会は、引き続き政策提言機能の充実に努め、陳情並びに要望事項の具現化に向け、継続的に活動してまいります。



## 衆議院議員総選挙を振り返って

令和8年2月8日に執行された衆議院議員総選挙において、神奈川県内の20小選挙区すべてで自由民主党公認・推薦候補が当選を果たしました。日頃から地域に根差した活動を続けてこられた議員の皆様のご尽力の賜物であり、心より敬意を表する次第です。（当選者一覧は2面に掲載）

私たちが全日本不動産政治連盟（日政連）は、全日本不動産協会神奈川県本部と連携し、不動産業界の発展と県民生活の向上のために、議員の皆様との絆をさらに深めていく決意です。特に、「地域経済の活性化」と「持続可能な住まいづくり」を両輪として、空き家対策や不動産流通の活性化、災害に強い街づくり・DXへの対応など、喫緊の課題解決に全力で取り組んでまいります。

日政連の存在意義は、会員の声に耳を傾け、その思いを政策提言や要望活動として具現化することにあります。公益社団法人全日本不動産協会神奈川県本部が理想とする政治活動を、私たち日政連が担うことで、業界の意見を国政の場に届けていきます。会員の皆様お一人おひとりが抱える課題やビジョンを結集し、その実現

に向けた政策提言へとつながることこそ、日政連の存在意義にほかなりません。令和5年10月の土地基本法の改正を機に、不動産業界は大きな転換期を迎えています。この激動の時代を乗り越え、業界の明るい未来を切り拓くためには、日政連の役割がこれまで以上に重要になってきます。日政連の活動に、会員の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

私たちが日政連は、国会議員、県会議員、市議会議員の皆様との信頼関係を礎に、不動産業界と地域社会の持続的な発展のために、一致団結して邁進してまいります。引き続き、会員の皆様のお力添えを賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。共に手を携え、新たな時代を築いてまいります。



全日本不動産政治連盟  
 神奈川県本部

副幹事長 田邊賢一

第51回衆議院議員総選挙

神奈川(小選挙区)の当選者一覧

Table with 20 columns: District (選挙区), Name (氏名), Party (政党). Lists candidates for districts 1 through 20, including names like 丸尾南都子, 新田章文, 中西健治, etc.

※自民党 自由民主党

地域政経懇談会・懇親会

1 横浜ブロック

令和8年2月13日(金)、令和7年度地域政経懇談会及び懇親会をロイヤルホテルヨコハマにて開催いたしました。地域政経懇談会第1部では、「今後の金融経済について」と題し、かながわ信用金庫 理事長の片岡祐二様にご講演いただきました。第2部では横浜ブロック顧問議員の先生方のご紹介や横浜市事業に関する質疑応答の時間を設け、活発な意見交換のもと、実りある時間を過ごすことができました。

2 湘南ブロック

令和8年1月19日(月)、湘南ブロック小田原地区において地域政経懇談会を開催いたしました。会場は料亭門松にて、小田原市議会議員の大川ゆたか氏、鈴木和宏氏、中野正幸氏、くわはた寿一郎氏をお招きし、「小田原市市政報告」をテーマにご講話をいただきました。当日は多くの会員にご参加いただき、市政の現状、都市基盤整備、防災対策、地域経済活性化施策など幅広い分野について具体的な説明がなされました。特に不動産業界に関連する施策や今後のまちづくりの方向性については関心も高く、質疑応答では実務に即した意見や要望が多数寄せられ、終始活発な意見交換が行われました。議員の先生方と会員相互の交流が一層深まり、地域課題や業界の現状について率直な意見を交わす貴重な機会となりました。和やかな雰囲気の中にも実りある議論が展開され、行政と業界の連携強化の重要性を改めて共有する場となりました。本懇談会を通じて、地域に根差した活動の意義を再確認するとともに、今後も継続的な対話と提言活動を推進していく所存です。



政経懇談会の様子



政経懇談会の様子



片岡祐二氏

3 川崎ブロック

令和8年2月27日(金)、全日本不動産政治連盟神奈川県本部川崎ブロック主催の令和7年度地域政経懇談会及び懇親会をホテル精養軒にて開催し、総勢31名にお集まりいただきました。第1部 地域政経懇談会 全日本不動産政治連盟神奈川県本部井上副本部長、出口川崎ブロック長の主催者挨拶から始まった地域政経懇談会は、川崎市議会議員の先生方をお招きして「市政報告および不動産に関する懸案事項」についてお話し



井上副本部長



政経懇談会の様子



米田政務委員長



懇親会の様子

第2部 懇親会 政経懇談会終了後、引き続き懇親会を開催しました。全日本不動産政治連盟神奈川県本部米田政務委員長兼川崎ブロック長の主催者挨拶に続き来賓の挨拶を自由民主党川崎市議会議員団団長の野田雅之氏、乾杯の音頭を全日本不動産政治連盟神奈川県本部川崎ブロック小林副ブロック長にさせていただきました。和やかな雰囲気でも懇親会が始まりました。歓談途中、川崎市議会議員団の先生方には会員からの質問に対して真摯にお答えいただき、テーブルごとでは地区の陳情も練り広げられていました。河崎ブロック役員との進行で和やかに進んできた会も終盤となり、上水ブロック役員より閉会の挨拶をいただき、盛況のうちに閉会となりました。ご参加いただいた会員の皆様には日政連の活動成果にも改めてご理解いただいた様子でした。

4 さがみブロック

令和7年12月8日(月)、ザ・ウイングス海老名にて全日本不動産政治連盟神奈川県本部さがみブロック主催の政経懇談会が開催されました。当日は多くの会員の皆様にご参集いただき、不動産業界を取り巻く政治・経済の動向を共に学ぶ貴重な機会となりました。第一部の講演会では、元OECDエコノミストであり、元中央大学大学院客員教授の金子洋一氏を講師にお迎えしました。政府政策の関連は？」と銘をうち、日本銀行による金利引き上げの背景や、それを受けた今後の住宅ローン金利の動向など、実務に直結する極めて重要なトピックについて、国際的な知見を交えて詳しく解説いただきました。会場からは、今後の市場変化を予測するための具体的な質問が相次ぎ、金子氏の鋭い洞察に満ちた回答に対し、会員一同が真剣に聞き入る姿が印象的でした。予定時間を忘れるほどの活気ある質疑応答



金子洋一氏



政経懇談会の様子

が行われ、まさに「今、知るべき知識」を深く掘り下げる大盛況の講演となりました。続く第二部の懇談会では、講師の金子氏も交え、和やかな雰囲気の中で交流が行われました。参加会員による自己紹介や近況報告では、各地域の市場動向に関する情報交換も活発になされ、笑い声の絶えない賑やかなひとときとなりました。専門的な学びを得るだけでなく、会員同士の結束をより一層強めることができ、非常に有意義な時間となりました。